



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2018～2019年度 RI会長 バリー・ランシ  
RIテーマ インスピレーションになろう

クラブテーマ「あるがままの30周年<Let it Be 30year>  
思いを込めて！」

副会長 山田定男 幹事 岡 良森

## 第1404回例会 2019.3.23(土)曇

司会:大庭靖貴君 指揮:藤川智徳君  
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 石井司人君

家族例会に寄せて、

本来なら春爛漫といきたいと思いましたが、時ならず寒波の襲来で、おどかさされてしまいましたが、いざ東京に参加者約40名を乗せて出発しました、春休みのせいか、高速は上下線とも大渋滞、計画した予定通りにはいなくなっていました、親睦委員会のメンバーがすぐに計画変更をして、現地に向かいました。お台場も多くの方が訪れていて、車も人も溢れていました。さてランチのレストランに入って、噂のエビピラフを食べて、外の景色は最高でした、そしていよいよ、デザタルアート、ミュウジウム、お台場チームラボボードレスに向かい、ここも多く人が訪れていて、人気のスポットを伺わせました。我々高齢者には、視覚の景色が、少し辛い感じがしましたが、国際色豊かに人が訪れていました。特に若い方々が多かったかなあ～。その後は一路三島に向かいました。親睦委員会遠藤委員長、原君、委員会メンバーの皆さん、大変お世話になりました。ありがとうございました。



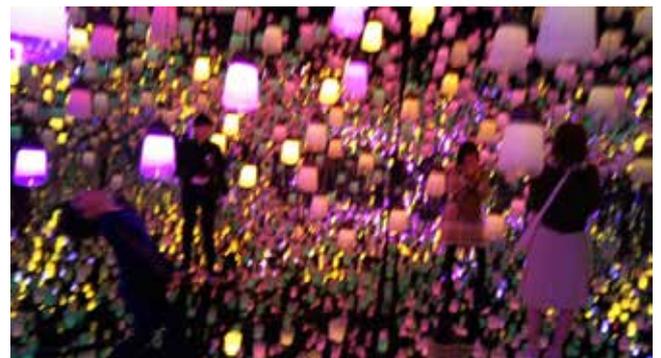
### 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	23/35	65.70%	29/35	82.90%
今回	15/33	45.50%	会員総数	37名

#### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(和)君、石井(邦)君、大村君、小島君、篠木君、杉山君、鈴木(俊)君、鈴木(真)君、田中君、田村君、土屋君、中村君、中本君、服部君、宮澤君、山本君、矢岸君、渡邊君  
(\*出席免除会員の欠席者 大房君、片野君、兼子君、鈴木(政)君)





## ROTARY NEWS

ロータリーボイス—会員からの投稿より 寄稿者：山内盛利／森 直基（広島北ロータリークラブ）

### 台湾での水質改善プロジェクト

3月22日は「世界水の日」です。ロータリーでは、「水と衛生」が重点分野の一つとなっており、世界中のロータリアンが安全な水や衛生設備・教育を提供するなど、水に関わる幅広い活動を実施しています。今回は、日本のクラブがお隣の国、台湾で実施中の水質改善プロジェクトについてご紹介します。

台湾東部、海岸山脈の麓にある花蓮県寿豊郷米棧村は豊富な湧水を水源としています。花蓮県政府は米棧村に、その少ない予算の中から簡易的な取水システムと貯水タンクを設置していました。しかし、度重なる台風や春季豪雨により岩や土砂が流出堆積して、貴重な水源の取水口は度々破壊されてきました。

その結果、現在取水システムは機能不全に陥り、貯水タンクに水は無く、米棧村の8地区、約300名の住民への水供給は止まった状態となっています。これは住民の基本的な生活へ重大な影響を及ぼすと共に、若者の流失や過疎化にもつながり、農業をはじめとする村の産業発展の決定的な障害要因となっています。

このような米棧村の現状に対して、広島北ロータリークラブ、台北松山ロータリークラブ、花蓮中区ロータリークラブ、広島陵北ロータリークラブが合同で現地調査を行い、切迫したニーズがあることを確認。4つのロータリークラブの合同プロジェクトとして抜本的な取水設備改善計画を立案、

実施することにしました。当計画立案に際しての最大のポイントは、若者の定着とそれに伴う米棧村の産業発展に繋げることです。

また、計画立案に際しては、本プロジェクトを継続可能なものとするべく、実施国ホストクラブである台北松山ロータリークラブと現地に最も近い共同提唱クラブの花蓮中区ロータリークラブが中心となって花蓮県政府の協力を仰ぎ、取水設備完成後の住民主体のメンテナンスおよびそのためのトレーニングを実施する仕組みを作りました。

さらに当プロジェクトに住民が主体的に関われるよう、「米棧村発展協会」を立ち上げ、村長を理事長に任命し、積極的にこのプロジェクトに関わっていただく仕組みを構築しました。またこれらに並行して、良質な水源確保を目的に、水質調査を正修科技大学にお願いすると共に、効率的工事推進のために現地工事業者を花蓮中区ロータリークラブより推薦していただき、実施国の2つのロータリークラブが主体となって業者選定を行いました。

現在は、5月15日の完成予定に向けて工事を急いでいる最中です。このプロジェクト成功の暁には、住民にクリーンで十分な水が安定的に供給され、当初の目的である若者の定着並びに産業発展に結び付くことを願ってやみません。当プロジェクトは、広島北ロータリークラブの50周年記念事業として立案しております。現地の住民にとっても私たちのクラブにとっても、未永く思い出に残る有意義な事業となることを期待しています。